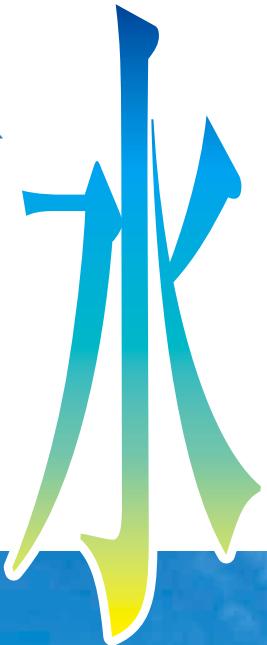


No.120

令和8年1月号

# よみがえる水

【KJKだより】



公  
社  
団  
法  
人  
益

香川県淨化槽協会

写真：史跡高松城跡

写真提供：(公社)香川県観光協会

# 新年のご挨拶

公益社団法人 香川県浄化槽協会

会長 山条 忠文

令和8年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年も、自然災害の発生、物価の高騰、感染症の複合的な流行など、地域社会の安定と持続性に影響を及ぼす事象が相次ぎました。このような状況下でも、会員の皆様をはじめ、行政機関や関係団体の皆様方の温かいご支援とご理解のもと、当協会の事業を着実に推進することができましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、昨年の取り組みとしましては、まず、令和7年1月31日には、JRホテルクレメント高松にて「令和6年度浄化槽トップセミナー香川」が開催されました。環境省をはじめ、香川県知事、県議会議長、高松市長など多くのご来賓をお迎えし、浄化槽行政の最新動向や地域事例、災害対応に関する講演が行われました。能登半島地震における避難所トイレ対応の報告も含め、実務と政策の両面から多角的な知見が共有され、浄化槽の社会的役割と地域整備の重要性を再認識する機会となりました。私も開催県協会の会長としてご挨拶を申し上げ、関係者との意見交換を通じて交流を深めることができました。

さらに、令和7年3月25日には、香川県庁において「災害時における浄化槽の応急・復旧支援活動に関する協定書」の締結式が行われ、香川県、当協会、一般社団法人香川県環境保全協会の三者による新たな協定が締結されました。これは既存の協定内容を見直し、被災浄化槽の復旧工事に関する相談、避難所等の点検、し尿等の収集運搬などの支援項目を追加することで、浄化槽の応急・復旧支援並びに災害時の避難所等における衛生確保に向けた体制強化を図るものです。

こうした制度面での連携強化に加え、令和7年度の事業運営においては、法定検査の受検率向上を目指し、案内ハガキの文面見直しや関係機関との連携強化を図りながら、受検勧奨の方法やタイミングの工夫を重ねてまいりました。その結果、浄化槽管理者の皆様の制度理解が進み、県内の受検率は、現段階で前年を超える見通しとなっております。

また、環境負荷の低減を目指す取り組みとして、省エネ型浄化槽への更新に係る補助金活用支援を継続し、令和7年度は県内で計3件、総額約1,040万円の補助金交付を支援いたしました。これは地域の脱炭素化と水環境保全に資する成果の一つであり、今後も継続的な支援体制の充実につながるよう、本事業の推進に努めてまいります。

台帳整備においても、休止施設や所在不明施設の実態把握を進め、情報の精度向上に取り組みました。加えて、国の方針に基づき、届出や報告業務へのデジタル技術の導入を推進し、協会内の業務プロセスの見直しも進めております。関係機関との情報共有や協議会での協議検討を通じて、浄化槽管理の透明性と迅速性の向上を目指し、適正な維持管理の徹底に取り組んで参ります。

浄化槽の普及啓発活動では、学校での環境学習支援や地域イベントへの参加を通じて、次世代への水環境保全意識の醸成にも力を入れております。子どもたちに浄化槽の役割や水の大切さを伝えることで、持続可能な社会づくりへの理解を深める機会を提供しております。

また本年は、検査機関県指定四十周年を迎える節目の年でもあり、本年8月に記念式典の開催を予定しております。これまでの歩みを振り返りつつ、行政並びに協会関係者の皆様の長年にわたるご指導、ご尽力に深く感謝申し上げるとともに、今後の制度運用のさらなる充実と信頼の向上に向けて、協会一丸となって取り組んでまいります。

さて、昨今の急激な物価高騰及び労務費上昇の影響により、当協会におきましても現状として次年度以降、現行手数料の維持が困難となっており、県と慎重に協議した結果、やむなく令和8年4月から手数料を改定することとなりました。県民の皆さまにはご負担をお掛けいたしますことは大変心苦しい限りでございますが、現在、少子高齢化に伴う人口減少により、全国各地の自治体で下水道計画が見直され、合併処理浄化槽の設置区域が拡大しており、浄化槽は生活を支える重要なインフラとして、その役割の重要性が再認識されています。その中で当協会も事業を通じて、浄化槽が地域の安心と環境保全を支える基盤として、より一層の信頼を得られるよう、今後も尽力してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げるとともに、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年のごあいさつ

香川県環境森林部

部長 秋山 浩章

新年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆さま方には、本県の環境行政の推進について、平素から格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、香川県は、白砂青松と多島美を誇る瀬戸内海をはじめ、讃岐山脈から流れる中小の河川やため池など、身近に親しめる水環境に恵まれている一方で、温暖少雨の気候に加え、狭い土地を高度に利用しているため、河川などの公共用水域が水質汚濁の影響を受けやすい状況にあります。

そこで、県では、「『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画」に基づき、良好な水環境の保全を図るため、河川や海域などの水質保全に取り組むとともに、生活排水処理施設の計画的な整備を進めることとしております。

特に、合併処理浄化槽につきましては、本県における生活排水処理施設の重要な柱の一つであり、令和6年度末の合併処理浄化槽人口普及率は、全国平均9.5%を大幅に上回る33.5%となっています。

浄化槽が正常に機能するためには、適正な維持管理が必要であり、浄化槽管理者には、保守点検や清掃の実施とともに、法定検査の受検が義務付けられています。

令和6年度の11条法定検査の受検率は57.5%となる見込みであり、指定検査機関である貴協会のご尽力により、年々向上しているところです。

また、昨年3月には「災害時における浄化槽の応急・復旧支援活動に関する協定書」を、貴協会を含めた3者で締結したところであり、大規模災害が発生した際に、被災した浄化槽の応急・復旧支援について、会員の皆さま方からのご支援をいただけることは、誠に心強い限りです。

貴協会および会員の皆さま方におかれましては、社会を支えるために必要不可欠な浄化槽の適正な設置や維持管理にかかる業務を通じて、県民の安心で快適な生活環境の確保に、なお一層のお力添えをいただきますようお願いいたします。

結びに、貴協会の今後ますますのご発展と会員の皆さま方のご健勝、ご活躍を心から祈念いたしまして、新年のあいさつといたします。

## 新年のごあいさつ

高松市都市整備局

局長 三宅 秀造

令和8年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

皆様方には、平素より本市の生活排水対策の推進はもとより、市政各般にわたり、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴協会におかれましては、法定検査を実施する県内唯一の検査機関として、合併処理浄化槽の普及促進や維持管理を始め、法定検査の受検推進に関する各種啓発活動に積極的に取り組まれ、公衆衛生の向上に多大な御貢献をされておりますことに、深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

さて、本市では、公共用水域の更なる水質向上を目指すため、「第5次高松市生活排水対策推進計画」を策定中であり、引き続き公共下水道の整備とあわせ、特に、下水道事業計画区域外におきまして、水質汚濁の原因となっている単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進や適正な維持管理に向けた啓発を継続的に行うなど、より計画的かつ効率的で持続可能な生活排水対策を推進してまいりたいと考えています。

また、浄化槽の適正管理に欠かせない第11条法定検査の受検率は、貴協会の御尽力により、令和5年度56.2%から令和6年度57.0%と順調に向上しておりますが、依然として、その更なる向上が重要な課題であるものと認識しており、本市におきましては、ホームページやSNS、浄化槽教室などを活用した周知、啓発に取り組んでいるところでございます。

こうした状況の中、浄化槽の適正な維持管理、合併処理浄化槽への転換促進、法定検査の受検率向上、浄化槽管理者への啓発活動などに関する取組の更なる推進には、貴協会と本市の連携を始め、関係業界の皆様方の御理解と御協力が不可欠であると存じておりますので、本年も何卒よろしくお願い申しあげます。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員皆様の御健勝、御活躍を心から祈念申しあげ、新年の御挨拶といたします。

# おめでとうございます

旭日双光章(建設業振興功労)

環境大臣表彰



公益社団法人香川県浄化槽協会  
副会長 三日月 善夫 氏

令和7年11月3日

公益社団法人香川県浄化槽協会  
副会長 横井 宏之 氏

令和7年10月1日

## 第39回全国浄化槽大会が開催される

令和7年10月1日(水)、浄化槽関係団体13団体で構成する「浄化槽の日」実行委員会は、東京・ホテルグランドヒル市ヶ谷で第39回全国浄化槽大会を開催した。

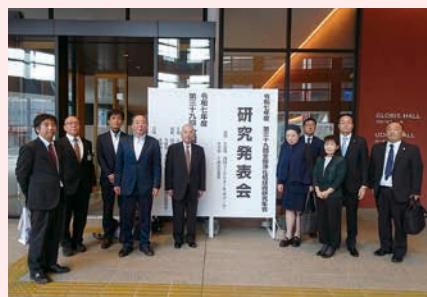
全国から多数の関係者が出席し、浄化槽適正整備推進決議の採択や浄化槽に関する功労者の表彰が行われた。当協会からは横井副会長が環境大臣表彰を受賞された。

続いて、記念講演では、特定非営利活動法人日本トイレ研究所の代表理事 加藤 篤氏が「災害時のトイレ問題と対策～能登半島地震の教訓を備えにいかす～」と題し講演を行った。大会後に行われた懇親会には多くの国会議員が駆けつけ祝辞を述べられた。



## 令和7年度第39回全国浄化槽技術研究集会 及び 第47回浄化槽行政担当者研究会が開催される

令和7年10月15日(水)・16日(木)、(公財)日本環境整備教育センター主催の「全国浄化槽技術研究集会」が水戸市の水戸市民会館で開催された。



15日は全国浄化槽技術研究集会と研究発表会が行われ、教育センター理事長 由田秀人氏のあいさつの後、来賓の祝辞、浄化槽関係事業功労者の表彰などが行われた。式典終了後には、落語家の笑福亭茶光氏による特別講演『浄化槽に関する新作落語』が披露された。その後行われた研究発表会では、12課題の研究が発表された。

16日は浄化槽行政担当者研究会と浄化槽検査員研究会が行われ、浄化槽に関する取り組み事例の紹介や、情報共有が行われた。2日間で800名以上が参加した。次回は、広島県にて開催予定である。

## 令和7年度九州地区浄化槽検査員研修会に参加

令和7年11月14日(金)、福岡市にある八仙閣本店にて令和7年度九州地区浄化槽法定検査員研修会が開催された。九州地区からは59名、四国地区からは7名が出席し、当協会からは佐々木係長、竹井主査の2名が参加した。

開会のあいさつが行われた後、各県より6テーマについて研究発表が行われ、四国地区からは高知県が代表して発表を行った。分科会では「検査部会」、「水質分析部会」、「関連事務部会」の3グループに分かれて行われた。その後の懇親会では、各県情報交換を行うなど今後の検査業務に役立つ研修会となった。



## 令和7年度浄化槽保守点検技術向上現場研修会を開催

令和7年11月11日(火)、香川県からの委託事業である浄化槽維持管理強化指導業務の一環として、今年度は高松市に事務所を開設している業者のうち、東讃保健福祉事務所管内に営業区域を持つ保守点検業者の浄化槽管理士を対象とした保守点検技術向上現場研修会を、東かがわ市内にて開催した。

講師に公益財団法人日本環境整備教育センター理事の仁木圭三氏を迎え、午前中は「性能評価型浄化槽の特徴と留意点について」をテーマに、東かがわ市交流プラザにて講習を行なった。

また、午後からは現場研修として東かがわ市温水プールの浄化槽について、維持管理を行う上の留意点について説明を行なった。その後、パックテストを使用して硝酸やアンモニウムの測定を行う実習を行った。

参加者からはたくさんの質問が飛び交い、大変有意義な現場研修会となった。



## 令和7年度浄化槽管理士研修会開催される

令和7年10月20日(月)、サンポートホールにおいて浄化槽管理士研修会が開催された。講師には、公益財団法人日本環境整備教育センター事業企画グループの加藤裕之氏を迎えて、浄化槽の維持管理に関する講演が行われた。

参加者は、浄化槽の維持管理における重要なポイントについて熱心に聴き入っていた。

この浄化槽管理士研修会は、香川県と高松市が主催し、香川県または高松市の登録を受けた浄化槽管理士を対象としており、浄化槽の保守点検業務に必要な知識と技能を習得するため実施されているものである。



## 浄化槽の構造等に関するメーカー説明会開催

令和7年10月17日(金)、高松国分寺ホールにおいて、浄化槽の構造等に関するメーカー説明会を開催した。株式会社ダイキアクシス高松支店 所長 谷山様よりご挨拶をいただいた後、同社の越智様より新型浄化槽「XJ型」の概要および保守点検のポイントについて説明があった。

続いて、安永エアポンプ株式会社の内岡様より、新型浄化槽に対応したプロワについての説明があり、その後、会場ロビーにてカットモデルの見学を行った。

本講習会は、会員並びに会員事業所従業員の技術向上・育成を図ることを目的とし、メーカーによる新型浄化槽の発売にあわせて開催するもので、当協会が実施する会員相互扶助等事業の一環である。



## 令和7年度環境測定分析精度管理事業結果検討会に参加

令和7年11月28日(金)、令和7年度環境測定分析精度管理事業結果検討会が高松東急REIホテルで行われ12社26名が参加した。

当協会からは、新名副本幹、環境計量士の安原係長、蓮井技師が出席した。検討会では、(株)四電技術コンサルタントが「硝酸体窒素」、(一社)香川県薬剤師会が「Fe」、(株)四国総合研究所が「pH」についての分析結果が発表された。

この環境測定分析精度管理事業は、香川県計量協会が環境計量に携わっている方の分析技術向上を目的として行われているものである。



## 防災トイレフォーラム2025 in松山が開催される

令和7年10月17日(金)、特定非営利活動法人日本トイレ研究所が主催する「防災トイレフォーラム2025 in松山」が愛媛県松山市の松山市総合コミュニティセンターで開催され、愛媛県内に加えて近隣他県からも多数の参加者が出席した。

冒頭、松山市の田淵 雄一郎副市長が挨拶したのち、主催者である特定非営利活動法人日本トイレ研究所の加藤 篤専務理事より趣旨説明があり、そのち能登半島地震の当事者である輪島商工会議所女性会 澤田 珠代会長による「能登半島地震、大屋小学校における避難所でのトイレ・衛生対応」と題した発表や、減災についての専門家である減災と男女共同参画研修推進センター 浅野 幸子共同代表による「災害対応における多様な主体の連携の重要性」と題した講演があり、その後、愛媛県担当課による松山市の災害時トイレ対応についての報告、登壇した講演者によるパネルディスカッションが行われた。

本イベントには公益社団法人愛媛県浄化槽協会事務局からの案内に応じて、当協会より宇山専務理事ほか職員2名が出席し、講演を通じて災害時の官民連携のあり方について理解を深める良い機会となった。



## 令和7年度災害廃棄物処理広域訓練に参加

令和7年11月28日(金)、香川県災害廃棄物対策連絡協議会が主催する「令和7年度災害廃棄物処理広域訓練(研修)」に参加した。当協会からは入道業務課長が出席し、「被災自動車・放置自動車の適正処理について」及び「災害ボランティアとの連携について」の講演を受講するとともに、意見交換を行った。また、令和7年12月16日(火)、香川県立文書館視聴覚ホールおよびサンメッセ香川臨時駐車場にて、「令和7年度災害廃棄物処理広域訓練(実地訓練)」にも参加した。国の関係機関や自治体、関係団体が連携して実施する、災害発生を想定した廃棄物処理訓練を通じて、災害時における廃棄物処理の課題や関係機関との連携の重要性について理解を深めた。



# 令和6年度 淨化槽啓発ポスター

最優秀賞



三豊市立笠田小学校 6年

古吉 悠晟 様

優秀賞



三豊市立比地大小学校 6年

川又 誠 様



三豊市立桑山小学校 5年

筒井 結衣 様

# 入賞作品（三豊市）

佳 作



三豊市立財田小学校 6年  
岩崎 帆高 様



三豊市立下高瀬小学校 6年  
真鍋 遙斗 様



三豊市立比地大小学校 6年  
近藤 悠生 様



三豊市立桑山小学校 5年  
小田 六花 様



三豊市立大見小学校 4年  
太田 乃愛 様

# 令和6年度 淨化槽啓発ポスター

最優秀賞



観音寺市立観音寺小学校 6年

白井 巴琉 様

優秀賞



美しい水を浄化槽で

観音寺市立観音寺小学校 6年

吐山 雅敏 様



観音寺市立観音寺小学校 4年

白井 巴菜 様

# 入賞作品（観音寺市）

佳 作



観音寺市立観音寺小学校 6年

**横山 綾 様**



観音寺市立栗井小学校 6年

**大喜多 彩衣 様**



観音寺市立豊浜小学校 4年

**篠原 遥俊 様**

## 浄化槽普及啓発ポスター作品展

令和7年9月30日から10月6日までの期間中、ゆめタウン三豊において、浄化槽普及啓発ポスター作品展を開催した。会場には、入賞作品をはじめとする全応募作品を展示し、買い物客や地域住民の目を引いていた。あわせて、浄化槽の仕組みや役割を紹介する啓発パネルの設置や、実物を模したミニモデルの展示も行った。期間中は多くの方が足を止めて展示を見学しており、浄化槽に対する理解と関心の向上につながる啓発活動となった。

展示風景（ゆめタウン三豊）



## 令和7年度浄化槽普及啓発ポスター表彰式

令和7年11月4日(火)三豊市役所、11月5日(水)観音寺市民会館において浄化槽普及啓発ポスターコンクールの入賞者表彰式を行った。式典では、山条会長より入賞者一人ひとりに対して賞状と副賞が授与され、受賞者の努力と創意が称えられた。

山条会長と入賞者の皆さん



三豊市市役所



観音寺市民会館

## 琴南地区文化祭

令和7年11月1日(土)、11月2日(日)に、「第47回」琴南文化祭に参加した。パネル展示や浄化槽ガイドブック、法定検査に関するチラシなどにより浄化槽の普及啓発活動を行なった。



## 検査員研修を実施

令和7年12月18日(木)、浄化槽法定検査判定ガイドラインに関する検査員研修を行った。今回の研修では、各検査員が現場で撮影した「おおむね適正」や「不適正」と判断された浄化槽の写真・動画を持ち寄り、具体的な事例を共有した。これらの資料をもとに、業務課の水田係長が講師を務め、判定基準の解説や実務上の注意点について分かりやすく説明を行った。参加者からは「実際の事例を見ながら学べるので理解が深まった」「判定のポイントを整理でき、今後の検査に役立つ」といった声が寄せられた。

本研修を通じて、検査員一人ひとりが判定基準をより正確に理解し、現場での判断の質を高めることができた。



## 協会のうごき 10月～12月

10月 1日	第39回全国浄化槽大会（東京）	11月 11日	保守点検技術向上現場研修会（東かがわ市）
10月 3日	第4回KJK会幹事会 浄化槽設置者講習会（香川県中讃保健福祉事務所）	11月 12日	浄化槽設置者講習会（協会大会議室） 建産連理事会（クレメント高松）
10月 8日	浄化槽設置者講習会（協会大会議室）	11月 14日	九州地区検査員研修会（福岡県） 浄化槽設置者講習会（香川県中讃保健福祉事務所）
10月 10日	公益法人法に基づく立入検査（香川県）	11月 17日	令和7年度実務セミナー（オンライン） 第5回全淨連正副会長会（web会議）
10月 15日	令和7年度 第39回全国浄化槽技術研究集会及び第47回 浄化槽行政担当者研究会（茨城県） 不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所） 浄化槽設置者講習会（豊中町農村環境改善センター）	11月 18日	不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所） 浄化槽設置者講習会（坂出市勤労福祉センター）
10月 16日	令和7年度 第39回全国浄化槽技術研究集会及び第47回 浄化槽行政担当者研究会（茨城県）	11月 19日	不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所） 浄化槽設置者講習会（サンメッセ香川）
10月 17日	浄化槽の構造等に関するメーカー説明会（高松国分寺ホール） 防災トイレフォーラム2025 in 松山	11月 22日	不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所） 浄化槽推進議員連盟総会
10月 20日	令和7年度浄化槽管理士研修会（県・市主催）	11月 26日	浄化槽整備推進議員懇話会総会
10月 21日	浄化槽設置者講習会（坂出市勤労福祉センター）	11月 27日	不適正浄化槽立入指導（高松市都市整備局） 浄化槽設置者講習会（みとよ未来創造館）
10月 23日	第26回KJK会ゴルフコンペ（鮎滝カントリークラブ）	11月 28日	災害廃棄物処理広域訓練（香川用水資料館） 令和7年度環境測定精度管理事業結果検討会（高松東急REIホテル）
10月 24日	浄化槽設置者講習会（香川県東讃保健福祉事務所）	12月 5日	浄化槽設置者講習会（香川県中讃保健福祉事務所）
10月 25日	浄化槽設置者講習会（丸亀市綾歌総合文化会館）	12月 7日	浄化槽設置者講習会（三木町文化交流プラザ）
10月 27日	第4回会長副会長会 第1回法定検査結果検討委員会 第3回理事会 浄化槽設置者講習会（東かがわ市交流プラザ） 不適正浄化槽立入指導（高松市都市整備局）	12月 10日	浄化槽設置者講習会（豊中町農村環境改善センター） 浄化槽設置者講習会（坂出市勤労福祉センター）
10月 28日	職員研修（外部講師）	12月 16日	令和7年度災害廃棄物処理広域訓練（香川県立文書館視聴覚ホールおよびサンメッセ香川臨時駐車場） 不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）
10月 29日	職員研修（外部講師）	12月 17日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所） 不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）
10月 30日	浄化槽設置者講習会（香川県東讃保健福祉事務所）	12月 18日	検査員研修会
10月 31日	第47回琴南地区文化祭（展示）	12月 19日	不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所） 不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）
11月 1日	第47回琴南地区文化祭（展示）	12月 23日	净化槽設置者講習会（観音寺市民会館） 不適正浄化槽立入指導（高松市都市整備局）
11月 2日	第47回琴南地区文化祭（展示）	12月 26日	第3回機関紙編集委員会 安全運転講習（講師：香川県北警察署）
11月 4日	四国地区協議会担当者会議（web会議） ボスター表彰式（三豊市）	12月 26日	仕事納め
11月 5日	ボスター表彰式（観音寺市） 浄化槽設置者講習会（観音寺市民会館）	12月 27日	年末年始休業（1月4日まで）
11月 7日	浄化槽設置者講習会（香川県中讃保健福祉事務所）		
11月 8日	四国地区協議会ソフトボール大会（愛媛県東温市総合公園）		



## Golf Competition

### 優勝者コメント

（株）新日本清掃  
久保 延之 様

秋涼の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

今回、初めてKJK会ゴルフコンペに参加させていただきました。昨日まで天気が悪く、寒い日が続いておりましたが、当日は、絶好のゴルフ日和だったと思います。前半は少し調子が悪かったですが、後半は、良いプレーができ、また同伴者（山条右京さん、赤岩友晃さん、由佐晃浩さん）やハンディにも恵まれ、優勝することができました。

最後になりますが、貴重な時間を協会会員の皆さんとご一緒でき、大変光栄でした。また次回も、ぜひご一緒できればと思います。本日はありがとうございました。



第26回 KJK会ゴルフコンペ結果報告  
令和7年10月23日(木)  
於：鮎滝カントリークラブ

### 《第26回KJK会ゴルフコンペ結果》

順位	参加者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	ペグロ
1	久保 延之	47	40	87	16.8	70.2	
2	佐藤勝三郎	44	41	85	13.2	71.8	★
3	山田 隆介	52	44	96	24.0	72.0	
4	高田 大輔	51	44	95	22.8	72.2	
5	前田 忠信	50	48	98	25.2	72.8	
6	天野 洋平	48	42	90	16.8	73.2	
7	山野 元春	46	47	93	19.2	73.8	
8	松尾 英樹	45	55	100	24.0	76.0	
9	矢木 祐一	51	46	97	20.4	76.6	
10	山条 右京	47	43	90	13.2	76.8	
11	住田 和也	46	46	92	14.4	77.6	
12	溝淵 士郎	53	60	113	34.8	78.2	
13	羽原 達弘	47	41	88	9.6	78.4	
14	赤岩 友晃	50	52	102	21.6	80.4	
15	遠藤 孝司	49	49	98	16.8	81.2	
16	山下 浩尚	59	69	119	36.0	83.0	
17	羽原 龍永	61	57	118	32.4	85.6	
18	萬藤 智洋	65	58	123	36.0	87.0	
19	井下 博喜	64	59	123	36.0	87.0	
20	蓮井 景	62	64	126	36.0	90.0	
20	由佐 晃浩	73	62	135	36.0	99.0	

## 事務局より

- 機関紙に対するご意見・ご感想等ございましたら、当協会のシステム管理課までお知らせください。今後の参考とさせていただきます。
- 次回の機関紙は令和8年4月発行の予定です。

## 第16回親睦ソフトボール大会が開催される

令和7年11月8日(土)、浄化槽法指定検査機関四国地区協議会の第16回親睦ソフトボール大会が愛媛県の東温市総合公園にて開催された。当協会からは山条会長をはじめ、職員やその家族が多数参加した。

開催県である愛媛県の加藤会長が挨拶を行った後、試合開始となった。

結果は3戦全勝で試合を終えた高知県が4大会連続で優勝となった。

香川県は2勝1敗で準優勝という結果に終わった。来年は高知県で開催する予定である。



翌日ホテルでの朝食の後、出発までの時間を利用して水戸城まで散歩することにした。地図を頼りに水戸駅まで行くと、駅から続く雨上がりの長い坂道を小学生たちが元気よく歩いていく。お喋りしながら、はしゃぎながら、賑やかに歩いていく。この先はこの子らについて行けば迷わずには済むだろう。少し汗ばみながら一五分くらい歩いたらうか、弘道館と向かい合わせになつた水戸城の巨大な門が現れた。その門のなかに子供たちが吸い込まれていく。このまま一緒に入つても良いものか躊躇われたので、黄色い旗を持った先生らしきお姉さんに尋ねると、学校はまだの中にあるので大丈夫ですよということだった。門をくぐつて少し行くと左手に本陣跡のようないし派な門がある。ここは市立中学校だった。道を挟んでその向かいにはこれまた武家屋敷を思わせるいし派な門があり、こちらは茨城大学教育部附属幼稚園、及び小学校である。元気に連れ立つて入つて行く子供たちを眺めているうちに皆秀才に見えてきた。背負っているランドセルが赤か黒の同じもの、といふことも影響しているかも知れない。昨今流行りのピンクや紫のランドセルを背負っている子は一人もいない。学校指定のものだろうが、良い配慮だと思う。そんなことを考えていると、不審者と思われたのか、警備員がこつちをじつと見ていた。

編  
集  
後  
記

### ●機関紙編集委員●

- 前田 安則 (株)ハウステック高松営業所
- 鷲岡祐一郎 (株)サンキ
- 吉田 歩 シコク環境ビジネス(株)
- 堀家 真大 (有)森清掃社

○印は委員長

### 「よみがえる水」No.120

■発行年月 令和8年1月

■発行所 公益社団法人 香川県浄化槽協会

〒761-8012 高松市香西本町1番地106

TEL(087)881-6600 FAX(087)881-6670

■発行責任者 会長 山条 忠文

ホームページ <https://www.kagawajk.jp>

Eメール [kjk@kagawajk.jp](mailto:kjk@kagawajk.jp)